

平成 28 年度
クリーニング師試験(筆記)問題

衛生法規に関する知識
公衆衛生に関する知識
洗濯物の処理に関する知識

9 : 00 ~ 10 : 00
(60分)

指示があるまで開いてはいけません。

(注意事項)

- 1 解答用紙の右上の記入欄に受験番号及び氏名を記入してください。
- 2 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 3 解答の誤りを訂正する場合は、消しゴムで消して訂正してください。
- 4 解答は、1つの解答欄に1つだけ記入してください。2つ以上書くとその解答は無効になります。
- 5 試験開始後30分を経過するまでは、退室できません。
- 6 退室するときは、解答用紙を裏返して机の上に置いてください。
- 7 試験終了後、解答用紙のみを回収します。問題用紙は持ち帰っても構いません。

I 衛生法規に関する知識

問1 次の文章は、クリーニング業法の第一条及び第二条の一部である。() にあてはまる適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- この法律は、クリーニング業に対して、(1) 等の見地から必要な指導及び(2) を行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、(3) の利益の擁護を図ることを目的とする。(第一条)
- この法律で「クリーニング業」とは、溶剤又は(4) を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を(5) のまま洗たくすることを営業とすることをいう。(第二条第一項)

ア. 営業者	イ. 原型	ウ. 監視	エ. 取締り	オ. 漂白剤
カ. 表示	キ. 洗剤	ク. 環境衛生	ケ. 利用者	コ. 公衆衛生

問2 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- 営業者は、クリーニング所以外において、営業として洗濯物の処理を行い、又は行わせてはならない。
- 洗場については、床が、不浸透性材料で築造され、排水口が設けられていれば、床に適当な勾配は必要ない。
- 指定洗濯物とは、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で定められたもので、手ぬぐいやタオルその他これらに類するものは該当しない。
- クリーニング業法の規定により、苦情の申出先の明示については、クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地、電話番号及びクリーニング師の氏名を店頭に掲示しておくとともに、洗濯物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を記載した書面を配布する必要がある。
- 無店舗取次営業を行おうとする場合、無店舗取次店の名称、業務用車両の自動車登録番号又は車両番号及び車両の保管場所、営業区域、営業開始の予定年月日、業務用車両の構造の概要等に関する届出を営業しようとする区域ごとに都道府県知事に提出しなければならない。

問3 次の文章は、クリーニング所における衛生管理要領に記載されている指定洗濯物の一般的な消毒方法に関する記述であるが、文中の()に当てはまる適当な数字を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・ 熱水による消毒条件は、(1)℃以上の熱水に10分以上浸すとよい。
- ・ 蒸気による消毒条件は、(2)℃以上の蒸気に10分以上触れさせるとよい。
- ・ 次亜塩素酸ナトリウムなど塩素系消毒薬による消毒条件は、遊離残留塩素(3)ppm以上の濃度にて、30℃以上で(4)分間以上浸すとよい。
- ・ 界面活性剤による消毒条件は、逆性石けん液等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、適正希釈水溶液中に30℃以上で(5)分間以上浸すとよい。

ア. 5	イ. 10	ウ. 15	エ. 20	オ. 30	カ. 60
キ. 80	ク. 100	ケ. 120	コ. 200	サ. 250	シ. 300

問4 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 貸しおむつ業及び貸しおしぼり業はクリーニング業に該当しない。
- (2) クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、一月以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- (3) クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内に都道府県知事が指定した研修を受け、その研修を受けた後は3年を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。
- (4) クリーニング業法で規定するクリーニング所又は業務用車両の衛生状況を確認する立入検査を行う者は生活衛生監視員という。
- (5) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。

Ⅱ 公衆衛生に関する知識

問1 次の文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、記号で解答欄に記入しなさい。

- ウインスローの定義では、「公衆衛生とは、（ 1 ）の改善、伝染病の予防、個人衛生の原則についての個人の教育、疾病の早期診断と治療のための医療と看護サービスの組織化、および地域社会のすべての人に、健康保持のための適切な生活水準を保障する社会制度の発展のために、（ 2 ）の組織的な努力を通じて、（ 3 ）を予防し、寿命を延長し、肉体的、精神的健康の能率の増進をはかる（ 4 ）であり、技術である。」とされている。
- WHO憲章の定義では、「健康とは、肉体的、精神的及び（ 5 ）に完全によい状態にあることであり、単に疾病又は虚弱でないということではない。」とされている。

ア. 科学

イ. 社会的

ウ. 感染症

エ. 事業

オ. 社会環境

カ. 文化的

キ. 行政

ク. 疾病

ケ. 共同社会

コ. 環境衛生

問2 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- クリーニング業において、汚れた衣類を洗浄し、再び着用できるようにすることは、省資源化の取組みの3Rのうち、リユース（再利用）に該当する。
- 大気汚染防止法では、テトラクロロ（パークロロ）エチレンによるドライクリーニング機であって（密閉式のものを除く）、処理能力が1回当たり20kg以上のものを有する施設は、指定物質排出施設として指定されている。
- 土壌汚染対策法では、テトラクロロ（パークロロ）エチレンを使用していたクリーニング所を使用廃止する場合、その廃止の時点において、その土地の所有者などは、土壌汚染の調査を実施してその結果を都道府県知事に報告しなければならない。
- 建築基準法では、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場は、工業系・商業系用途地域において立地（建築）可能としている。
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく制度において、マニフェストとは、「事業系一般廃棄物管理票」のことである。

問3 次の文中の（ ）にあてはまる最も適切な語句を下の語群から1つ選び、記号で解答欄に記入しなさい。

- （ 1 ）とは、病原体を物理的又は化学的方法により死滅させ、あるいは感染量に達しない程度まで大幅に減少させることである。
- ノロウイルスによる吐ぶつが洗濯物に付着した場合、（ 2 ）などでできるだけ吐ぶつを取り除き、下洗いとして洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いする。下洗いしたリネン類の（ 1 ）は、85℃で（ 3 ）以上の熱水洗濯が適している。ただし、熱水洗濯が出来ない場合は、（ 4 ）が有効だが、（ 5 ）作用があるため使用に当たっては注意が必要である。

ア. 30秒間	イ. エタノール	ウ. 殺菌
エ. 1分間	オ. 流水	カ. 漂白
キ. ペーパータオル	ク. 脱水	ケ. 消毒
コ. 次亜塩素酸ナトリウム		

問4 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 昭和57年11月16日付け環指第157号厚生省環境衛生局長発「おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準」において、製品として貸与されるおしぼりの衛生基準は、変色および異臭がないこと、大腸菌群が検出されないこと、黄色ブドウ球菌数及び一般細菌数は、1枚あたりそれぞれ10万個を超えないことが望ましいこと、とされている。
- (2) 「おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準」において、汚れの程度の著しいおしぼりを洗濯する際の、酵素剤による前処理方法は、適量のたん白質分解酵素配合洗剤を加えた60℃以上の温湯中に40分間以上浸して行い、脱水後、洗濯を行うこと、とされている。
- (3) 環境中に広く存在するセレウス菌が形成する芽胞は、熱やアルコールに抵抗性を持たない。
- (4) 疥癬とは、ヒゼンダニが皮膚の最外層である角質層に寄生し、人から人へ感染する疾患である。
- (5) 「おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準」において、貸与したおしぼりは、少なくとも7日以内に回収して処理すること、とされている。

Ⅲ 洗濯物の処理に関する知識

問1 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 汗、アルコール、たんぱく質は、水溶性汚れである。
- (2) 平成28年12月から施行される新JISでは、ランドリーを「特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗い処理」と定義している。
- (3) ランドリー用水には、液性が中性の軟水が適している。
- (4) 毛皮のクリーニングには、ドライクリーニングが適している。
- (5) 衣料品を石油系溶剤でドライクリーニングし、乾燥が不十分のまま着用した場合に発生する皮膚障害を再汚染という。

問2 次の溶剤と洗剤等に関する記述について、() にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムは、繊維が損傷したり変色したりするため、(1) には使用できない。
- (2) 界面活性剤のカチオン系と(2) の併用は、イオン結合を起こして効能が相殺される。
- (3) 石油系ドライ機を使用する際は、引火点が(3) の石油系溶剤を使用する。
- (4) (4) は、洗浄により汚れたドライクリーニング溶剤を清浄なドライ溶剤に再生するのに使用されるろ過助剤の1つである。
- (5) ドライ溶剤に適量の(5) を添加して洗う方法をチャージシステムという。

ア. 綿・麻	イ. CMC	ウ. アニオン系	エ. 活性炭
オ. 40℃以上	カ. ドライソープ	キ. メタ珪酸ナトリウム	
ク. ノニオン系	ケ. 40℃未満	コ. 毛・絹	

問3 次の記述について、()の中から適切な語句を選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) テトラクロロエチレンは (ア. 引火性 イ. 不燃性) である。
- (2) (ア. 染料 イ. 顔料) は、水などに溶解もしくは分散し、繊維に吸着して実用的な洗濯堅ろう度が得られる。
- (3) 絹素材の標準的仕上げ温度は (ア. 130℃~140℃ イ. 180℃~200℃) である。
- (4) (ア. 上ごて蒸気 イ. 下ごて蒸気) は品物が硬く仕上がるので、背広の衿^{えり}、ズボンの折り目に用いる。
- (5) アクリルボタンは、熱に (ア. 強い イ. 弱い) 。

問4 次の記述が説明しているものを下記から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) ドライ仕上げの最適な蒸気圧。
- (2) セルロースに酢酸を結合させた半合成繊維。絹に似た光沢と深みのある鮮明な発色を特長とする。
- (3) ポリアミド系合成繊維。日光やガスなどで黄変する。熱に弱く、タバコの火やストーブなどで溶解し、穴が開く。
- (4) 平成28年12月から施行される新JISで、「ドライクリーニング処理ができない」ことを表す表示記号。
- (5) 平成28年12月から施行される新JISで、「底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる」ことを表す表示記号。

ア. 0.3MPa

イ. 0.5MPa

ウ. 0.7MPa

エ. ナイロン

オ. レーヨン

カ. アセテート

キ. 麻

ク.

ケ.

コ.

サ.

シ.



